

# 業者の立場からみた 目録業務マネジメント

国立情報学研究所 NACSIS-CAT/ILLワークショップ  
2007.10.25

株式会社図書館流通センター  
学術情報ソリューション・長澤正樹

# 受託実績

1996年以来 395万件のNC登録

## 1. 当初、一括遡及登録 目録カードからの

※ 大量で、大学図書館  
だけでは処理できない

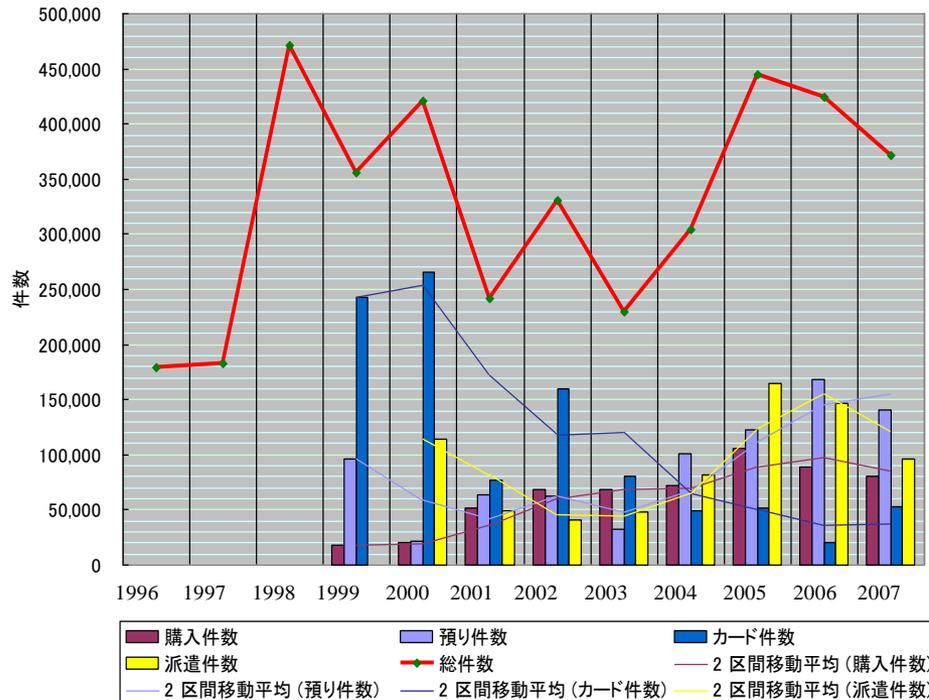
## 2. 寄贈・文庫など

※ 経常的な作業だが、  
図書館だけでは手不足

## 3. 経常的受入 (購入など)に伴う 登録代行

※図書館にカタログがない?

TRC年毎受託一覧



# 直面していること (1)

## ● 価格？競争

○ 安い方がいいことはもちろんですが・・・

## 入札価格の実例 (2007年8月)

4万冊の和・洋書遡及登録 (現地)

業者	見積単価		
	ヒット	参照	新規
A社	¥28	¥200	¥450
TRC	¥180	¥450	¥900
B社	¥240	¥300	¥450
C社	¥565	¥600	¥630

8万冊弱の和・洋書NC登録 (現地)

業者	見積単価	
	和書	洋書
D社	¥127	¥133
TRC	¥150	¥165
E社	¥160	¥220
F社	¥215	¥265
A社	¥200	¥300

3万冊強の和・洋書遡及登録 (現地)

業者	見積単価
	和・洋書
D社	¥165
TRC	¥198
E社	¥240
A社	¥398

# 直面していること (2)

- 仕様・見積要件が明瞭？

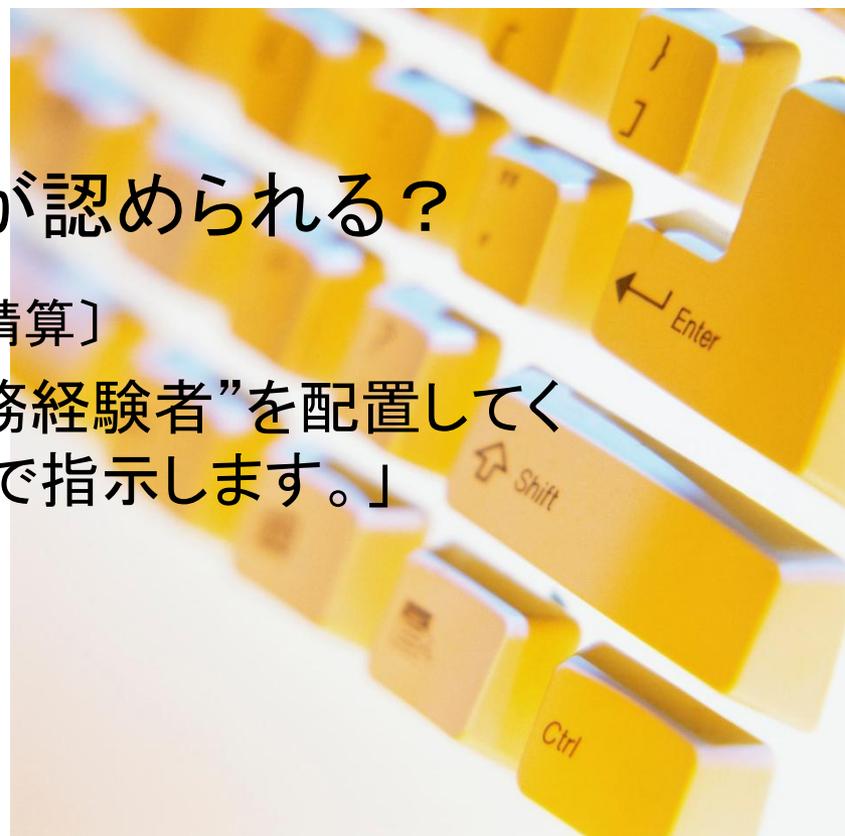
- 例1、

- 例2、

- “単純な入力業務委託”が認められる？

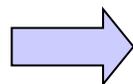
- 派遣感覚〔人件費 ↔ 件数精算〕

- 「“司書有資格者・目録業務経験者”を配置してくれば作業詳細は図書館で指示します。」



# 問題点

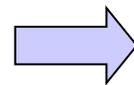
- “司書有資格者・目録業務経験者”という条件…
  - その地域で、NC登録経験者で、フリーで
  - 短期(数ヶ月から1年)の業務に就くことができる人
  - 時給は？



目録作成はそういう業務？

- 委託？ 派遣？

- 「そこそこのレベルの経験者を配置し、図書館職員が管理する」なら = 派遣



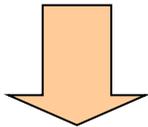
人件費の”節約”？

- あらためて “委託”  
= 登録等作業の結果チェックと評価が必須

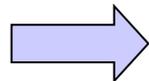


### ● 効率化のための努力

- 仕事量が不安定で、常勤雇用を抱えることは困難



- 研修して、その都度配置
- 実作業の中でしか人は育たない
- 初めは皆初心者



初心者に教え、経験を積ませ、管理し、…  
チェック者がついて品質管理

〔～を想定した価格設定〕

〔本来、チェックの工程が必要〕

言語能力・勤務(場所と  
時間)条件  
それからセンス…

育てること・管理すること

# 目録作成の“危機”

## アウトソーシングが進む、未来に…

大学で、受託業者で 目録を操る専任担当者が育つ状況にあるのか？

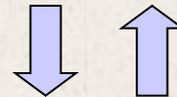
異動・人事政策による専門職の不在

業務の質をどう維持するか

後継者をどうやって育成するか

アウトソーサーが  
目録作成担当者を育てる？  
品質〔精度とスピード〕を競う？  
ためには…

仕様書があり、点検評価を行うことで



目録の品質〔精度とスピード〕を保証する

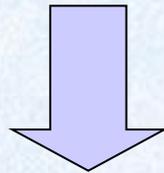
# アウトソーシングの目的

一定レベルの目録を、早く・安く・効率よく

○ 目的が達成されていなければ、結局は  
「高く無駄な」買い物

○ 投資効果の評価・判断こそが

アウトソーシングのマネジメント



委託・受託双方の想定に”開き”がないか

# マネージメント

## 委託サイドの業務管理(1)

### ● 仕様書の作成

- 行すべき、具体的な作業内容・レベルが書かれていることが必要
- 見積が可能＝予算化が可能〔想定作業量が明確〕
  - 「現在のコストと効果」vs「アウトソーシングのコストと効果」を測ることができる
  - 見積の適否＝経費がわかる
  - 「今のコスト以上ということはない」　しかし極端に安くなるとしたら？

### ● 仕様書の記述　－具体的であること、とは

- 包括的な文言で括っているだけでなく業務内容が明示されているか
- ものの流れ、業務の流れ、データの流れ、帳票の流れが明示されている
- 求める程度・作業レベルが示されている
- 業務と責任の分担が示されている



# マネージメント

## 委託サイドの業務管理(2)

### ● 納品結果の品質チェック

○ ミスはないか → 最初は、全点チェックする必要があるのでは..

➡ できない、ではどうするか？

- ・管理(業者の業務方針・受託体制)を見る
- ・進行状況を見る
- ・抽出チェックを行う

チェックした結果にもとづく、業務(改善)指示とその結果のチェックも

### これらの結果

想定した品質レベルが実現でき

チェックと指導の経費も含めて

〈早く・安く〉が達成され、そして..

目録業務効率化、検索・同定精度の向上 が  
次の図書館サービスの拡張に繋がって..